

おおたの梅は皆さんのお近くにも。  
凛と咲くその姿、今年もお楽しみください！

# 梅スポット4選

梅スポットまとめ  
記事はコチラ



## 宝来公園 田園調布



**住所**  
田園調布3-31-1

**アクセス**  
田園調布駅下車徒歩6分

紅梅や白梅が咲き、静かな環境で梅を楽しめます。散策しながら季節の移ろいを感じられる公園です。

## 平和の森公園 平和島



**住所**  
平和の森公園2-1

**アクセス**  
平和島駅下車徒歩10分

約150mに渡って園内通路沿いに梅が植えられ、「梅ロード」の愛称で親しまれています。

## 桜梅公園 森ヶ崎



**住所**  
大森南2-23-12

**アクセス**  
大森駅東口か蒲田駅東口から京急バス森ヶ崎行きで、大森第四小前バス停下車徒歩10分

呑川沿いの静かな落ち着いた雰囲気公園で、名前のとおり春には梅や桜が楽しめます。

## 聖蹟蒲田梅屋敷公園 梅屋敷



**住所**  
蒲田3-25-6

**アクセス**  
梅屋敷駅下車徒歩5分

江戸時代からの梅の名所で、12品種、約100本の白梅・紅梅があり、早咲きから遅咲きまで長い期間楽しめます。

### 郷土博物館 築地学芸員のミニコラム



築地学芸員

### 大田区とウメ



ウメは大田区と歴史的由緒の深い花であることをご存知でしょうか。江戸時代、梅の木は農家の副業として梅干しや梅びしお(梅の加工調味料)製造の原料となる実の生産を第一義に庭先などに植えられました。しかし、その花も人々の目を楽しませ、やがて観賞用としての役割も備わっていきました。そのため、「梅の木村」とも称される程、梅の木が多かった蒲田には、花の盛りの頃になると観梅を目的とした人々が訪れ、にぎわいをみせたと伝わります。

歌川広重「蒲田の梅園」『名所江戸百景』安政4(1857)年

### 未来をつくる おおたアクション!



### 人が自然に集まる場所をめざして

大田区と歴史的由緒の深いウメは、早春に寒さに負けず気品に満ちた花を咲かせるその姿が若者層の多かった区にふさわしいものとして、昭和51(1976)年に「区の花」に制定され、今年で50年を迎えました。江戸時代以来、人々を魅了してきたウメは今もなお区民に親しまれ、春を待ちわびる私たちの目を毎年楽しませてくれています。区ではウメの各名所の歴史的・文化的な景観を将来へと引き継ぎ、これからも維持管理に努めていきます。

## 文化

### 馬込アートギャラリー開館記念展

### 地域の美術を掘り起こす/読み替える

日 5月10日(日)まで  
会 馬込アートギャラリー  
TEL 6410-7960 FAX 6410-7962



高頭信子《原野花雲》1989年

### 大森の海苔のふるさと館の催し

#### ① 大森の伝統を学ぶ海苔つけ体験

東京の海苔づくりの歴史などを学び、大森伝統の乾海苔づくりを体験します。  
対 小学3年生以上の方 日 3月15日(日) 午前10時～午後0時30分 定 抽選で25名

#### ② 初めての海苔つけ体験

昔ながらの大森伝統の手法で乾海苔づくりを体験します。  
対 小学生以上の方 日 ①3月20日(祝)②4月4日(土) 午前10時～正午 定 抽選で各30名



①②ともに

申 問合先へ往復はがき(3面記入例参照。②希望日も明記)。2月21日消印有効  
会 大森 海苔のふるさと館(〒143-0005平和の森公園2-2) TEL 5471-0333 FAX 5471-0347

